

# 東日本大震災等における被災状況・営業状況調査結果報告書

(沿岸地区生活衛生同業組合員対象)

令和4年11月末現在実施

## 目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査の概要	1
II	調査結果	2
1	沿岸地区組合員の現時点(令和4年11月30日現在)の営業状況	2
2	沿岸地区組合員及び組合別・地域別の営業状況等	2~6
3	現在の要望・課題等	7
	参考資料(調査票・調査依頼先資料)	

令和5年2月

公益財団法人岩手県生活衛生営業指導センター



## I 調査の概要

### 1 調査の目的

平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災の発生から、まもなく 12 年を迎えますが、この未曾有の大災害は、被災地域の住民生活及び被災組合員の営業状況に大きな影響を及ぼしている。

この調査は、沿岸地区生活衛生同業組合員の 11 年 8 ヶ月を経過しようとする現在の営業状況を明らかにし、復旧・復興状況の実態把握を行い、どのような要望、課題等があり、その声を今後の支援策検討の参考とすることを目的とする。

### 2 調査の概要

#### (1) 調査の実施者

公益財団法人岩手県生活衛生営業指導センター（以下「岩手県指導センター」という。）

#### (2) 調査の実施時期

この調査は、令和 4 年 11 月 30 日現在で、調査を実施した。

#### (3) 調査の対象

各生活衛生同業組合の沿岸地区支部及び本部所属沿岸地区組合員

#### (4) 調査の方法

この調査は、岩手県指導センターから各生活衛生同業組合を通じ、調査対象に調査票を配布し、記入する方法により実施した。

#### (5) 調査の内容

調査対象である生活衛生同業組合に所属する組合員について、支部ごとに以下の調査項目について調査した。（調査票：参考資料）

- ① 被災組合員の現時点の営業状況について
- ② 現在の声・要望・課題等について

#### (6) 調査の結果利用上の注意事項

- ① この調査は、生活衛生同業組合の各支部を対象に、生活衛生同業組合が把握している令和 4 年 11 月 30 日現在の沿岸地区組合員の状況を調査したものである。
- ② したがって、生活衛生同業組合員の被災した全ての組合員を調査対象としたものではないことに注意を要する。

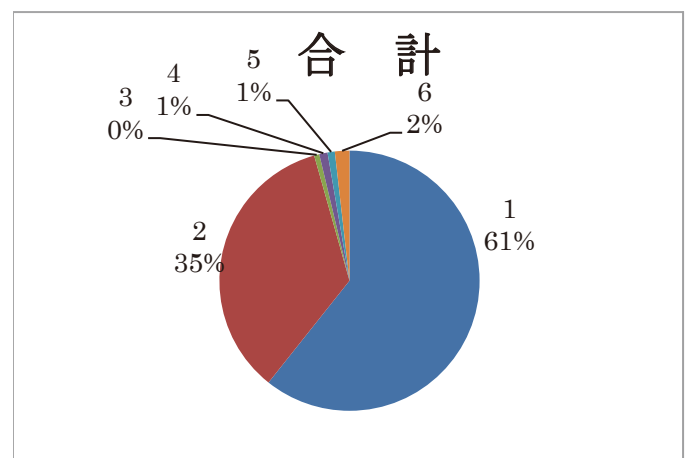
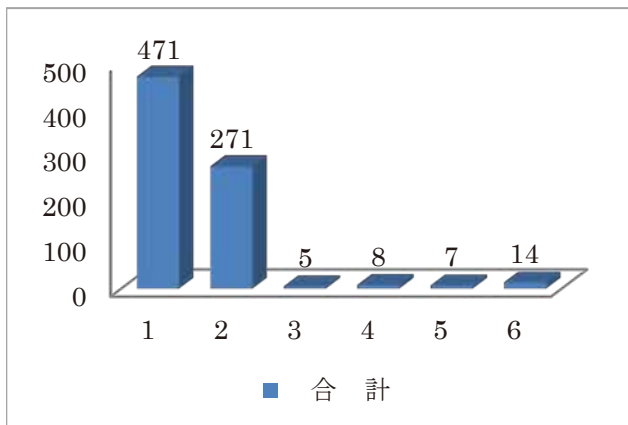
#### 参考：これまでの調査の経過

- 第 1 回調査（平成 24 年 2 月）・・・全国指導センターからの委託調査：対象地区：岩手県全域
- 第 2 回調査（平成 24 年 12 月）・・・岩手県からの委託調査：対象地区：沿岸地域
- 第 3 回調査（平成 25 年 11 月）・・・岩手県からの委託調査：対象地区：沿岸地域
- 第 4 回調査（平成 26 年 11 月）・・・復興支援事業（全国指導センターからの委託）対象地区：沿岸地域
- 第 5 回調査（平成 27 年 11 月）・・・復興支援事業（全国指導センターからの委託）対象地区：沿岸地域
- 第 6 回調査（平成 28 年 11 月）・・・復興支援事業（岩手県からの補助事業）対象地区：沿岸地域
- 第 7 回調査（平成 29 年 11 月）・・・復興支援事業（岩手県からの補助事業）対象地区：沿岸地域
- 第 8 回調査（平成 30 年 11 月）・・・復興支援事業（岩手県からの補助事業）対象地区：沿岸地域
- 第 9 回調査（令和元年 11 月）・・・復興支援事業（岩手県からの補助事業）対象地区：沿岸地域
- 第 10 回調査（令和 2 年 11 月）・・・復興支援事業（岩手県からの補助事業）対象地区：沿岸地域
- 第 11 回調査（令和 3 年 11 月）・・・指導センター予算（岩手県からの補助事業）対象地区：沿岸地域
- 第 12 回調査（令和 4 年 11 月）・・・指導センター予算（岩手県からの補助事業）対象地区：沿岸地域

## II 調査結果（沿岸地区生活衛生同業組合員対象）

### 1 沿岸地区組合員の現時点（令和4年11月30日現在）の営業状況

	1 現地で営業 （被災して修繕等も含む）	2 被災したが、本設して営業	3 仮設店舗で営業	4 休業中 （営業再開の意思あり）	5 廃業 （今後の見込みも含む）	6 その他 （訪問営業なども含む）	調査対象組合員数
すし業	7	6	0	0	0	0	13
中華料理	31	32	0	0	0	0	63
社交飲食	6	14	0	0	0	0	20
料理業	1	4	0	0	0	0	5
飲食業	58	100	3	0	4	0	165
食肉	15	5	0	0	2	0	22
理容	141	55	1	1	0	1	199
美容業	156	38	0	0	0	0	194
興行	0	0	0	0	0	0	0
旅館ホテル	48	13	1	7	1	11	81
公衆浴場	0	0	0	0	0	0	0
クリーニング	8	4	0	0	0	2	14
<b>合計</b>	<b>471</b>	<b>271</b>	<b>5</b>	<b>8</b>	<b>7</b>	<b>14</b>	<b>776</b>
割合	60.7%	34.9%	0.6%	1.0%	0.9%	1.8%	100.0%



## 2 沿岸地区組合員及び組合別・地域別の営業状況（令和4年11月30日現在）

### (1) 沿岸地区組合員の営業状況

沿岸地区組合員の令和4年11月末現在の営業状況は、「現地で営業（被災して修繕等も含む）」が471人（全体の60.7%）、「被災したが本設して営業」が271人（全体の34.9%）、**「仮設店舗で営業」が5人（全体の0.6%）**、「休業中（再開の意思あり）」が8人（全体の1.0%）、「廃業（今後の見込みも含む）」が7人（全体の0.9%）、**「その他（訪問営業なども含む）」が14人（全体の1.8%）**。

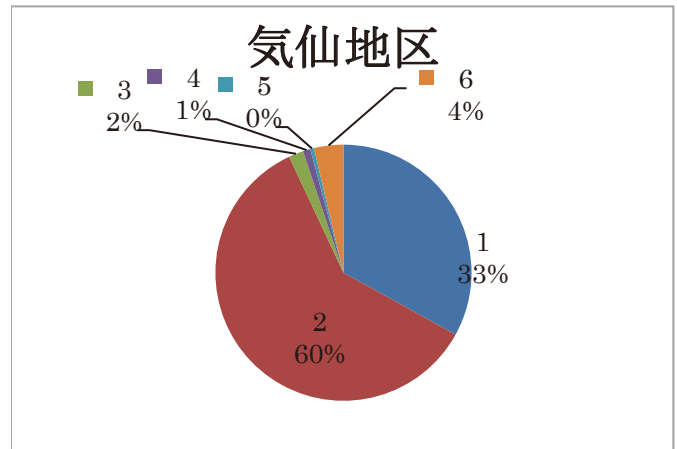
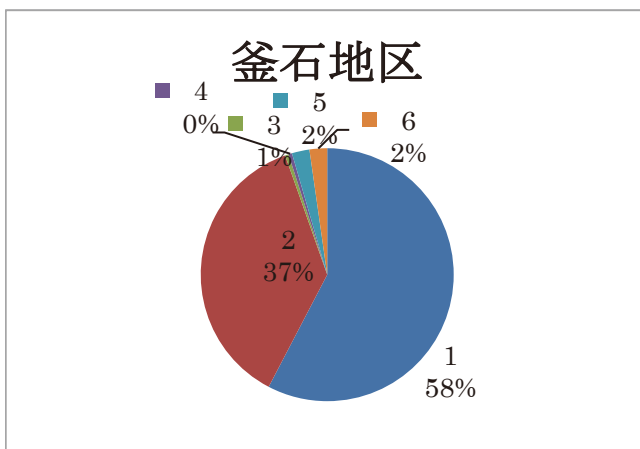
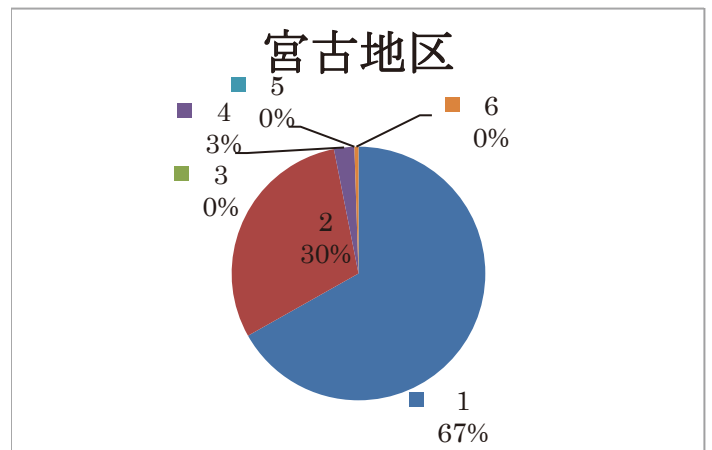
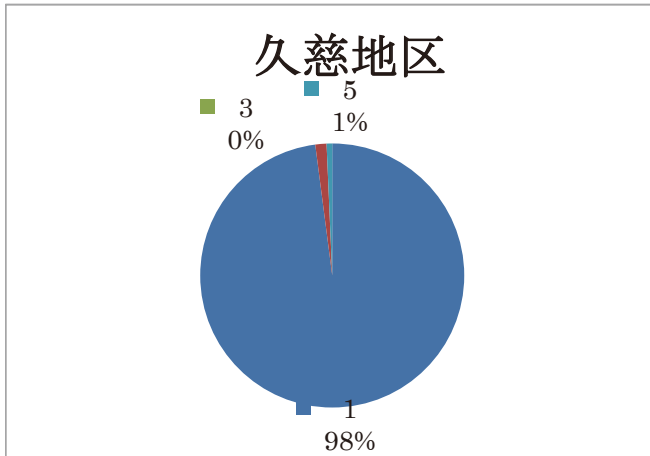
**未だに、13店舗（全体の1.6%）が本設再開できていない状況**となっている。

### (2) 組合別の営業状況

組合別の、「**仮設店舗で営業**」、「**休業中（再開の意思あり）**」の営業状況では、『旅館ホテル組合』が8店舗、『飲食業組合』が3店舗、『理容組合』が2店舗となっている。

(3) 地域別の営業状況

	1 現地で営業 (被災して修繕 等も含む)	2 被災した が、本設して 営業	3 仮設店舗で 営業	4 休業中 (営業再開の意 思あり)	5 廃業 (今後の見込 みも含む)	6 その他 (訪問営業な ども含む)	調査対象 組合員数
久慈地区	143	2	0	0	1	0	146
宮古地区	129	58	0	5	0	1	193
釜石地区	128	82	1	1	5	5	222
気仙地区	71	129	4	2	1	8	215
<b>合計</b>	<b>471</b>	<b>271</b>	<b>5</b>	<b>8</b>	<b>7</b>	<b>14</b>	<b>776</b>

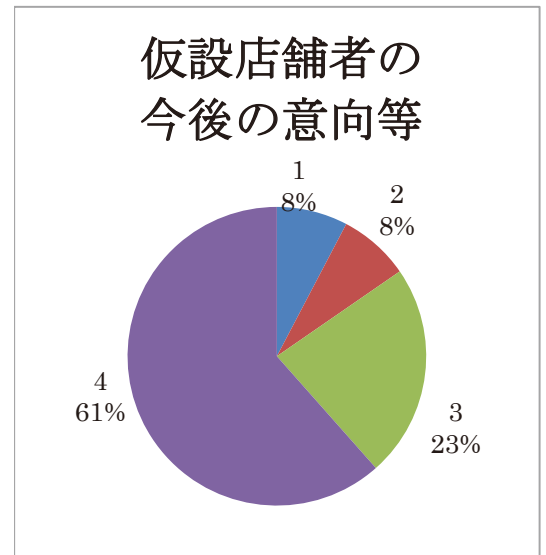


地域別の、「仮設店舗で営業」の営業状況では、次のとおり。

- 「久慈地区」は**仮設営業なし**
- 「宮古地区」は**仮設営業なし**
- 「釜石地区」は**仮設営業 1 人**（旅館 1）
- 「気仙地区」は**仮設営業 4 人**（飲食 3、理容 1）

(4) 「仮設店舗で営業」「休業中」の方の今後の意向等

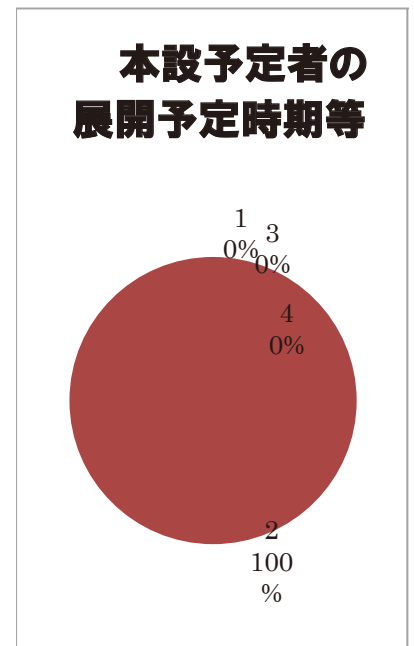
	1 本設予定	2 仮設撤去時 廃業検討	3このまま 営業	4どうして いかわから ない	合 計
すし業	0	0	0	0	0
中華料理	0	0	0	0	0
社交飲食	0	0	0	0	0
料理業	0	0	0	0	0
飲食業	0	0	3	0	3
食肉	0	0	0	0	0
理容	0	1	0	1	2
美容業	0	0	0	0	0
興行	0	0	0	0	0
旅館ホテル	1	0	0	7	8
公衆浴場	0	0	0	0	0
クリーニング	0	0	0	0	0
<b>合 計</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>8</b>	<b>13</b>
割 合	7.7%	7.7%	23.1%	61.5%	100.0%



○現在、「仮設店舗で営業」「休業中」の13店中、**7.7%**が「**本設予定**」と回答。「現状の状態で営業を継続したい」が23.1%、「どうしていいかわからない」が61.5%、仮設撤去時廃業が7.7%となっている。

(5) 「本設予定者」の展開予定時期等

	1 令和 3年度	2 令和 4年度	3 令和 5年度	4 時期 未定				合 計
すし業	0	0	0	0	0	0	0	0
中華料理	0	0	0	0	0	0	0	0
社交飲食	0	0	0	0	0	0	0	0
料理業	0	0	0	0	0	0	0	0
飲食業	0	0	0	0	0	0	0	0
食肉	0	0	0	0	0	0	0	0
理容	0	0	0	0	0	0	0	0
美容業	0	0	0	0	0	0	0	0
興行	0	0	0	0	0	0	0	0
旅館ホテル	0	1	0	0	0	0	0	1
公衆浴場	0	0	0	0	0	0	0	0
クリーニング	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>合 計</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1</b>
割 合	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%



○「本設予定者」は1店で、**令和5年度本設予定**となっている。

# 「仮設店舗で営業」・「休業中」の方の市町村別一覧表

2022.11.30 現在

	市町村名	仮設店舗で営業	休業中 (営業再開意思あり)	計
1	久慈市			0 (0)
2	野田村			0 (0)
3	岩泉町		4 旅館 4	4 (2)
4	宮古市		1 旅館 1	1 (1)
5	山田町			0 (0)
6	大槌町	1 旅館 1		1 (1)
7	釜石市		1 旅館 1	1 (0)
8	大船渡市	1 理容 1	2 理容 1、旅館 1	3 (3)
9	陸前高田市	3 飲食 3		3 (3)
	計	5 (4)	8 (6)	13 (10)

※ ( ) は、令和3年11月30日調査時点の数値

# 東日本大震災における復興支援事業の取組みと今後の方向性

## 1 被災状況と食事等支援

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災の被災状況は、岩手県全体で死者・行方不明者 6,254 人(関連死含み)、建物倒壊数 26,079 棟(令和 4 年 12 月 31 日現在)。

うち岩手県生活衛生同業組合員店舗では、死者・行方不明者 46 人、建物(店舗)倒壊数 774 棟で、被災当時の全組合店舗の約 2 割が倒壊した。

沿岸部事業者の多くが被災したため、内陸部の各地区生活衛生同業組合連絡協議会が中心となり、平成 23 年 4 月 7 日から県内の避難所が解消された同年 8 月下旬までの間、避難所や幼稚園・小中高校に対して、岩手県の要請により災害救助法に基づく食事 60 万食を提供した。

また、厚生労働省や全国指導センターの支援のもと、福興応援団「暮らし再建・なりわい再生プロジェクト」を立ち上げ、飲食系組合の炊き出し支援や、興行組合の映画上映会、社交飲食業組合のカラオケバス事業、理容・美容組合の頭・肩・腕のマッサージ提供等の被災地及び被災事業者復興支援に取り組むとともに、被災地での後継者育成支援事業(小学校、中学校、高校での出前授業)も実施してきた。

なお、令和 4 年 11 月末現在の沿岸地区組合員は 776 人。そのうち「現地で営業(修繕等含む)」が 471 人(60.7%)、「本設して営業」が 271 人(34.9%)、「仮設店舗で営業」が 5 人(0.6%)、「休業中(再開の意思あり)」が 8 人(1.0%)、「廃業(見込みも含む)」が 7 人(0.9%)、「その他(訪問営業など含む)」が 14 人(1.8%)となっている。

## 2 現状・課題

- (1) 沿岸部組合員店舗のうち、13 店舗が本設再開に至っていない状況
- (2) 今後、本設予定者の全員が令和 5 年度までに本設の意向
- (3) 人口減少に加え、新型コロナウイルス感染症拡大により客数の減少・売上減少、さらに原材料高騰による経営圧迫で廃業を考えている店舗もある。  
従業員のレベルアップ、SNS、IT を活用した情報発信など専門家派遣の要望がある。

## 3 今後の方向性

東日本大震災から 12 年が経過し、沿岸地区組合員の約 95%が本設再開している。

しかし、本設再開したものの、沿岸各地域においては人口流出などによる顧客減少の中で、新型コロナの影響や原材料等高騰で、一層厳しい経営環境となっている。

個々の生活衛生営業者だけの活動には限界があることから、今後、一層、生活衛生同業組合など連携を深めた行動が重要となっている。

このことから、生活衛生同業組合地区連絡協議会を中心とした、他業種連携による営業振興面での経営支援対策が急務である。

震災後の炊出し支援等の経験を活かし、生衛業の振興と被災地のコミュニティの推進にも貢献してまいりたい。



## 【現在の要望・課題等】

### 1 新型コロナウイルス感染症感染拡大による客数の減少・売上減少

- ・コロナ感染拡大の影響で忘年会のキャンセルが相次いでいる。
- ・コロナ禍で大きな宴会がなくなった。コロナ禍になってからの営業状況では、今年が一番ひどい。
- ・コロナ前の状況には戻らないが、弁当などの宅配注文は上向いている。
- ・先が見えず何件かの店が廃業を考えている。
- ・新型コロナ対策についてやれることは殆どやっているが、お客さんに自粛されてしまってどうしようもない。

### 2 経済的な支援を望む

- ・資材等の値上げ、電気料などの高騰により利益が出ない。給付金が欲しい。

### 3 人口減少、高齢化が進んでいる

- ・沿岸部の飲食店は、東日本大震災で全てを流され、本設店舗での営業再開時での融資、さらに新型コロナでの来店者減少に伴う運転資金の借り入れ、地域の人口減少に加え少子高齢化や原材料費高騰による経営圧迫により、収入の減少に苦慮している。

### 4 収益力向上

- ・収益力向上を図るため、男性客のみならず女性客の取り込みの勉強会や講習会を開催。今後、生産性と効率アップのため、ICTを活用し集客力を高めていきたい。

### 5 指導センターへの要望等

- ・収益力アップ等の創意工夫に取り組んでいきたいので、専門家派遣等を継続してほしい。
- ・SNSなど情報発信の仕方を学べるよう専門家派遣を継続いただきたい。

### 6 その他

- ・応急仮設建築物から本設への手続き・各種相談を、県振興局と協議中。敷地との接道（4m接道）が問題となっている。
- ・値上げをしたいが、価格に反映させると顧客が離れていくのではないかと考えて価格を据え置きのままにしている。

《東日本大震災における被災状況・営業状況調査：（岩手県全域対象・・・平成24年2月1日現在）》

	1 現地で再開 （店舗が元々 あった場所）	2 仮設店舗で再 開（中小企業基 盤整備機構等）	3 その他の 場所で再開 （別の場所）	4 休業中 （営業再開 意思あり）	5 廃業	6 被災後 速やかに 営業継続	7 不明	調査対象 組合員数
すし業	8	1	2	1	0	95	0	107
中華料理	26	6	4	4	13	131	0	184
社交事業	17	0	0	0	3	180	0	200
料理業	8	0	1	2	0	25	0	36
飲食業	58	20	28	16	24	278	41	465
食肉	7	1	1	2	2	59	0	72
理容	69	13	44	43	21	1035	0	1225
美容業	69	16	14	42	20	969	3	1133
興行	14	0	0	0	0	13	0	27
旅館ホテル	61	0	0	21	18	228	0	328
公衆浴場業	2	0	0	1	4	18	0	25
クリーニング	2	0	3	1	7	89	0	102
<b>合計</b>	<b>341</b>	<b>57</b>	<b>97</b>	<b>133</b>	<b>112</b>	<b>3120</b>	<b>44</b>	<b>3904</b>
割合	8.7%	1.5%	2.5%	3.4%	2.9%	79.9%	1.1%	100.0%

※本資料は平成24年2月1日現在で調査し、財団法人全国生活営業指導センターに報告したものです。

《東日本大震災における被災状況・営業状況調査：（沿岸地域対象・・・平成24年12月31日現在）》

	1 現地で再開 （店舗が元々 あった場所）	2 仮設店舗で再 開（中小企業基 盤整備機構等）	3 その他の 場所で再開 （別の場所）	4 休業中 （営業再開 意思あり）	5 廃業	6 被災後 速やかに 営業継続	7 不明	調査対象 組合員数
すし業	8	1	1	1	0	4	0	15
中華料理	20	14	11	2	0	8	0	55
社交事業	0	1	0	0	2	0	0	3
料理業	1	0	2	0	0	0	2	5
飲食業	36	45	34	16	2	46	0	179
食肉	5	1	4	0	2	10	0	22
理容	46	21	40	13	0	147	0	267
美容業	33	25	21	16	37	175	3	310
興行	0	0	0	0	0	1	0	1
旅館ホテル	31	0	0	13	2	34	4	84
公衆浴場業	2	0	0	1	4	3	0	10
クリーニング	1	4	0	0	0	15	0	20
<b>合計</b>	<b>183</b>	<b>112</b>	<b>113</b>	<b>62</b>	<b>49</b>	<b>443</b>	<b>9</b>	<b>971</b>
割合	18.8%	11.5%	11.6%	6.4%	5.0%	45.6%	0.9%	100.0%

※本資料は平成24年12月31日現在で調査し、岩手県に報告したものです。

《東日本大震災における被災状況・営業状況調査：（沿岸地域対象・・・平成25年11月30日現在）》

	1 現地で再開 （店舗が元々 あった場所）	2 仮設店舗で再 開（中小企業基 盤整備機構等）	3 その他の場 所で再開（別 の場所）	4 休業中 （営業再開 意思あり）	5 廃業	6 被災後 速やかに 営業継続	7 不明	調査対象 組合員数
すし業	8	1	1	0	1	4	0	15
中華料理	20	13	14	2	2	8	0	59
社交飲食業	0	16	0	0	0	0	0	16
料理業	0	0	4	0	0	0	3	7
飲食業	19	49	36	4	2	40	0	150
食肉	4	2	2	1	0	12	0	21
理容	42	25	29	9	8	144	0	257
美容業	34	23	19	8	47	176	0	307
興行	0	0	0	0	0	1	0	1
旅館ホテル	25	0	5	8	4	41	0	83
公衆浴場業	0	0	0	1	5	0	0	6
クリーニング	2	3	0	0	3	12	0	20
<b>合計</b>	<b>154</b>	<b>132</b>	<b>110</b>	<b>33</b>	<b>72</b>	<b>438</b>	<b>3</b>	<b>942</b>
割合	16.3%	14.0%	11.7%	3.5%	7.6%	46.5%	0.3%	100.0%

※本資料は平成25年11月30日現在で調査し、岩手県に報告したものです。

《東日本大震災における被災状況・営業状況調査：（沿岸地域対象・・・平成26年11月30日現在）》

	1 現地で再開 （店舗が元々 あった場所）	2 仮設店舗で再 開（中小企業基 盤整備機構等）	3 その他の場 所で再開（別 の場所）	4 休業中 （営業再開 意思あり）	5 廃業	6 被災後 速やかに 営業継続	7 不明	調査対象 組合員数
すし業	8	1	1	0	0	4	0	14
中華料理	24	12	12	2	0	9	0	59
社交飲食業	0	16	0	0	0	0	0	16
料理業	0	0	4	0	0	0	0	4
飲食業	23	48	41	4	0	40	4	160
食肉	4	2	3	1	0	12	0	22
理容	36	18	20	7	0	165	0	246
美容業	36	31	15	5	0	160	0	247
興行	0	0	0	0	0	1	0	1
旅館ホテル	26	0	5	9	0	43	0	83
公衆浴場業	0	0	0	1	0	0	0	1
クリーニング	2	3	0	0	0	12	0	17
<b>合計</b>	<b>159</b>	<b>131</b>	<b>101</b>	<b>29</b>	<b>0</b>	<b>446</b>	<b>4</b>	<b>870</b>
割合	18.3%	15.1%	11.6%	3.3%	0.0%	51.3%	0.5%	100.0%

※本資料は平成26年11月30日現在で調査し、岩手県に報告したものです。

《東日本大震災における被災状況・営業状況調査：（沿岸地域対象・・・平成27年11月30日現在）》

	1 現地で再開 （店舗が元々 あった場所）	2 仮設店舗で再 開（中小企業基 盤整備機構等）	3 その他の場 所で再開（別 の場所）	4 休業中 （営業再開 意思あり）	5 廃業、 退会	6 被災後 速やかに 営業継続	7 本設 再開	調査対象 組合員数
すし業	4	1	0	0	4	4	1	14
中華料理	34	10	5	0	4	6	4	63
社交飲食業	0	17	0	0	0	0	0	17
料理業	1	0	3	0	0	0	1	5
飲食業	46	44	21	2	3	35	22	173
食肉	4	1	1	1	3	13	1	24
理容	40	22	13	6	7	150	8	246
美容業	34	19	6	5	13	155	17	249
興行	0	0	0	0	0	1	0	1
旅館ホテル	22	0	0	9	0	46	13	90
公衆浴場業	0	0	0	1	0	0	0	1
クリーニング	2	3	0	0	0	12	0	17
<b>合計</b>	<b>187</b>	<b>117</b>	<b>49</b>	<b>24</b>	<b>34</b>	<b>422</b>	<b>67</b>	<b>900</b>
割合	20.8%	13.0%	5.4%	2.7%	3.8%	46.9%	7.4%	100.0%

※本資料は平成27年11月30日現在で調査し、岩手県に報告したものです。

《東日本大震災における被災状況・営業状況調査：（沿岸地域対象・・・平成28年11月30日現在）》

	1 現地で営業 （被災して修善 等も含む）	2 被災した が、本設して 営業	3 仮設店舗で 営業	4 休業中 （営業再開意 思あり）	5 廃業 （今後の見込みも 含む）	6 その他 （訪問営業 なども含む）	調査対象 組合員数
すし業	8	1	1	0	0	0	10
中華料理	42	3	10	2	0	1	58
社交飲食業	0	0	16	0	1	0	17
料理業	1	3	0	1	0	0	5
飲食業	75	27	52	3	1	15	173
食肉	16	3	3	0	0	0	22
理容	179	32	24	3	3	3	244
美容業	201	3	22	4	1	1	232
興行	0	0	0	0	0	1	1
旅館ホテル	82	0	0	12	2	0	96
公衆浴場業	0	0	0	0	0	1	1
クリーニング	15	0	4	1	0	0	20
<b>合計</b>	<b>619</b>	<b>72</b>	<b>132</b>	<b>26</b>	<b>8</b>	<b>22</b>	<b>879</b>
割合	70.4%	8.2%	15.0%	3.0%	0.9%	2.5%	100.0%

※本資料は平成28年11月30日現在で調査し、岩手県に報告したものです。

《東日本大震災における被災状況・営業状況調査：（沿岸地域対象・・・平成29年11月30日現在）》

	1 現地で営業 （被災して修繕等も含む）	2被災したが、本設して営業	3仮設店舗で営業	4休業中 （営業再開の意思あり）	5廃業 （今後の見込みも含む）	6その他 （訪問営業なども含む）	調査対象 組合員数
すし業	9	0	1	0	0	0	10
中華料理	49	8	3	0	0	2	62
社交飲食	0	7	8	1	1	0	17
料理業	1	4	0	0	0	0	5
飲食業	71	59	22	9	5	7	173
食肉	15	5	2	0	0	0	22
理容	161	43	18	0	2	2	226
美容業	178	27	14	2	1	0	222
興行	0	0	0	0	0	0	0
旅館ホテル	82	0	0	3	5	0	90
公衆浴場	0	0	0	0	0	0	0
クリーニング	10	1	3	0	2	2	18
<b>合計</b>	<b>576</b>	<b>154</b>	<b>71</b>	<b>15</b>	<b>16</b>	<b>13</b>	<b>845</b>
割合	68.2%	18.2%	8.4%	1.8%	1.9%	1.5%	100.0%

※本資料は平成29年11月30日現在で調査し、岩手県に報告したものです。

《東日本大震災における被災状況・営業状況調査：（沿岸地域対象・・・平成30年11月30日現在）》

	1 現地で営業 （被災して修繕等も含む）	2被災したが、本設して営業	3仮設店舗で営業	4休業中 （営業再開の意思あり）	5廃業 （今後の見込みも含む）	6その他 （訪問営業なども含む）	調査対象 組合員数
すし業	9	1	0	0	0	0	10
中華料理	25	35	0	0	1	1	62
社交飲食	2	12	0	0	0	0	14
料理業	1	4	0	0	0	0	5
飲食業	73	79	10	4	3	4	173
食肉	15	5	2	0	0	0	22
理容	153	51	6	1	0	1	212
美容業	177	31	6	0	4	0	218
興行	0	0	0	0	0	0	0
旅館ホテル	88	0	1	4	1	0	94
公衆浴場	0	0	0	0	0	0	0
クリーニング	10	2	0	0	0	4	16
<b>合計</b>	<b>553</b>	<b>220</b>	<b>25</b>	<b>9</b>	<b>9</b>	<b>10</b>	<b>826</b>
割合	66.9%	26.6%	3.0%	1.1%	1.1%	1.2%	100.0%

※本資料は平成30年11月30日現在で調査し、岩手県に報告したものです。

《東日本大震災における被災状況・営業状況調査：（沿岸地域対象・・・令和元年11月30日現在）》

	1 現地で営業 （被災して修繕等も含む）	2被災したが、本設して営業	3仮設店舗で営業	4休業中 （営業再開の意思あり）	5廃業 （今後の見込みも含む）	6その他 （訪問営業なども含む）	調査対象 組合員数
すし業	8	1	0	0	0	0	9
中華料理	23	34	0	0	1	0	58
社交飲食	0	15	0	0	0	0	15
料理業	1	4	0	0	0	0	5
飲食業	82	78	2	3	0	1	166
食肉	15	7	0	0	0	0	22
理容	149	55	3	0	0	1	208
美容業	178	36	1	0	0	0	215
興行	0	0	0	0	0	0	0
旅館ホテル	71	11	1	8	4	0	95
公衆浴場	0	0	0	0	0	0	0
クリーニング	10	2	0	0	0	4	16
<b>合計</b>	<b>537</b>	<b>243</b>	<b>7</b>	<b>11</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>809</b>
割合	66.4%	30.0%	0.9%	1.4%	0.6%	0.7%	100.0%

※本資料は令和元年11月30日現在で調査し、岩手県に報告したものです。

《東日本大震災における被災状況・営業状況調査：（沿岸地域対象・・・令和2年11月30日現在）》

	1 現地で営業 （被災して修繕等も含む）	2被災したが、本設して営業	3仮設店舗で営業	4休業中 （営業再開の意思あり）	5廃業 （今後の見込みも含む）	6その他 （訪問営業なども含む）	調査対象 組合員数
すし業	10	2	0	0	0	0	12
中華料理	24	35	0	0	0	0	59
社交飲食	0	12	0	0	0	0	12
料理業	1	4	0	0	0	0	5
飲食業	82	80	3	0	0	1	166
食肉	17	5	0	0	0	0	22
理容	147	50	2	1	0	1	201
美容業	173	37	0	0	0	0	210
興行	0	0	0	0	0	0	0
旅館ホテル	69	13	1	6	3	0	92
公衆浴場	0	0	0	0	0	0	0
クリーニング	10	2	0	0	0	4	16
<b>合計</b>	<b>533</b>	<b>240</b>	<b>6</b>	<b>7</b>	<b>3</b>	<b>6</b>	<b>795</b>
割合	67.0%	30.1%	0.8%	0.9%	0.4%	0.8%	100.0%

※本資料は令和2年11月30日現在で調査し、岩手県に報告したものです。

《東日本大震災における被災状況・営業状況調査：（沿岸地域対象・・・令和3年11月30日現在）》

	1 現地で営業 （被災して修繕等も含む）	2被災したが、本設して営業	3仮設店舗で営業	4休業中 （営業再開の意思あり）	5廃業 （今後の見込みも含む）	6その他 （訪問営業なども含む）	調査対象 組合員数
すし業	4	6	0	0	0	0	10
中華料理	24	33	0	0	0	4	61
社交飲食	6	8	0	0	0	3	17
料理業	1	4	0	0	0	0	5
飲食業	79	75	2	1	2	0	159
食肉	17	5	0	0	0	0	22
理容	124	51	1	1	0	6	183
美容業	170	37	0	0	0	2	209
興行	0	0	0	0	0	0	0
旅館ホテル	51	13	1	4	2	13	84
公衆浴場	0	0	0	0	0	0	0
クリーニング	9	4	0	0	1	2	16
<b>合計</b>	<b>485</b>	<b>236</b>	<b>4</b>	<b>6</b>	<b>5</b>	<b>30</b>	<b>766</b>
割合	63.3%	30.8%	0.5%	0.8%	0.7%	3.9%	100.0%

※本資料は令和3年11月30日現在で調査し、岩手県に報告したものです。





## 2022 東日本大震災等における被災状況・営業状況調査票

(公財)岩手県生活衛生営業指導センター

### 【調査票記入のお願い】

- 1 調査票は支部ごとに作成することとし、下線部及び枠内に回答を記入して下さい。  
 2 それぞれの件数は、現在組合・支部として把握している範囲で結構です。

〔調査票記入に関するお問い合わせ先〕

(公財)岩手県生活衛生営業指導センター担当：小原・佐々木

TEL：019-624-6642（9：00～16：30）

### 【基本項目：組合名、支部名、組合員数等について】

組合名： \_\_\_\_\_ 生活衛生同業組合  
 支部名： \_\_\_\_\_ 支部（管轄市町村： \_\_\_\_\_）  
 支部組合員数： \_\_\_\_\_ 名（令和4年11月30日時点の組合員数）  
 調査票記入担当者： \_\_\_\_\_（連絡先電話番号： \_\_\_\_\_）

### 1. 被災事業者の現時点の営業状況について

- (1) 貴支部において組合員の現時点（令和4年11月30日現在）の店舗の営業状況についてご回答ください。

1	2	3	4	5	6	7
現地で営業 (被災して修繕等も含む)	被災したが、本設して営業	仮設店舗で営業	休業中 (営業再開の意思あり)	廃業 (今後の見込みも含む)	その他 (訪問営業などを含む)	/
店舗	店舗	店舗	店舗	店舗	店舗	店舗

※廃業欄には、令和3年12月以降の廃業数を記載してください。

- (2) 「3 仮設店舗で営業」「4 休業中」の方の、**今後の意向等に○**を付してください。

1	2	3	4	5	6	7
本設店舗での再開を予定	仮設店舗撤去時は廃業を検討	現在の状態で営業を継続したい	どうしていいか判らない	/	/	/
店舗	店舗	店舗	店舗	店舗	店舗	店舗

- (3) 「1 本設店舗での再開を予定」の方の、**本設予定時期等に○**を付してください。

1	2	3	4	5	6	7
令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	時期未定	/	/	/
店舗	店舗	店舗	店舗	店舗	店舗	店舗

## 2. 現在の課題等について

貴支部の組合員の方が、営業の再開や、営業をしていくうえで支障となっていること等について聞き取りの上記載願います。

### 1 現地再開、本設移転店舗等の課題

**(営業していくうえで支障となっていることや、それに対する取り組み等、具体的に記載してください)**

### 2 仮設店舗での営業、休業中店舗の課題

ご協力ありがとうございました。

※ **1の「現地で営業」**について

被災したものの、修繕等を行い、店舗があった場所で営業再開した方

※ **2の「本設して営業」**について

被災後に、本設再開した数を記載してください。

(当初、プレハブや借家で再開し、その後、その状態での営業を本設とする方も含めます)

※ **3の「仮設店舗で営業」**について

店舗の形状にかかわらず、仮設営業の数を記載してください。

※ **4の「休業中」**について

営業再開(継続)しておらず、廃業を決めていない方 (営業再開の意思はあるが再開できない方等)

※ **5の「廃業」**について

令和3年12月以降に廃業した数を記載してください。

※ **6「その他」**について

上記以外の状態の場合

2022東日本大震災等における被災状況・営業状況調査集計作業表

組合名 \_\_\_\_\_ 県 \_\_\_\_\_ 組合

支部名 \_\_\_\_\_ 支部

組合員名	市町村名	設問1:被災営業者の営業状況について						設問2:仮設店舗で営業の方の意向等				設問3:本設展開の予定時期等			
		1 現地で営業	2 本設して営業	2 仮設店舗で営業	4 休業中	5 廃業	6 その他	1 本設再開を予定	2 仮設撤去時廃業	3 現況で営業継続	4 わからない	1 令和4年度	2 令和5年度	3 令和6年度	4 時期未定
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	1	2	3	4
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	1	2	3	4
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	1	2	3	4
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	1	2	3	4
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	1	2	3	4
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	1	2	3	4
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	1	2	3	4
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	1	2	3	4
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	1	2	3	4
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	1	2	3	4
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	1	2	3	4
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	1	2	3	4
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	1	2	3	4
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	1	2	3	4

東日本大震災における被災状況・営業状況調査依頼先資料（参考）

生活衛生同業組合支部一覧

支部名	すし業	中華料理	社交飲食業	料理業	飲食業	食肉	理容	美容業	公衆浴場業	旅館	クリ
大船渡		1			1			1		1	
盛高田					---						
気仙					1	1	1				1
釜石		1			1	1	1	1		1	1
大槌											
宮古		1				1	1	1		1	1
山田		1			1		1	1			
岩泉							1	1		1	
田野畑											
久慈					1	1	1	1		1	1
洋野											
野田											
普代											
合計	0	4	0	0	5	4	6	6	0	6	4
県本部	1	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0
総計	1	4	1	1	5	4	6	6	1	6	4
支部合計	(39支部)										

## 東日本大震災における被災生衛業者一覧 岩泉町

2023年2月現在

## ※集計

コード	項目	店舗数
01	現地で営業継続	0
02	本設再開	0
03	仮設	0
04	休業中	2
05	廃業	0
06	その他	0
	合計	2

組合	営業状況	氏名	店名	住所	電話番号	最終訪問日	備考
1	旅ホ 04 休業	佐々木 潤	佐和屋旅館	岩泉町岩泉字村木61-1	0194-22-2611		
2	旅ホ 04 休業	畠山 保男	小本温泉	岩泉町小本字下中野33-1	0194-28-2121		

## 東日本大震災における被災生衛業者一覧 大槌町

2023年2月現在

## ※集計

コード	項目	店舗数
01	現地で営業継続	0
02	本設再開	0
03	仮設	1
04	休業中	0
05	廃業	0
06	その他	0
	合計	1

組合	営業状況	氏名	店名	住所	電話番号	最終訪問日	備考
1	旅館 03 仮設	小川 勝己	小川旅館	大槌町小槌26地割131-1	0193-42-2628	2023.2.15	

## 東日本大震災における被災生衛業者一覧 陸前高田市

2023年2月現在

## ※集計

コード	項目	店舗数
01	現地で営業継続	0
02	本設再開	0
03	仮設	1
04	休業中	1
05	廃業	0
06	その他	0
	合計	2

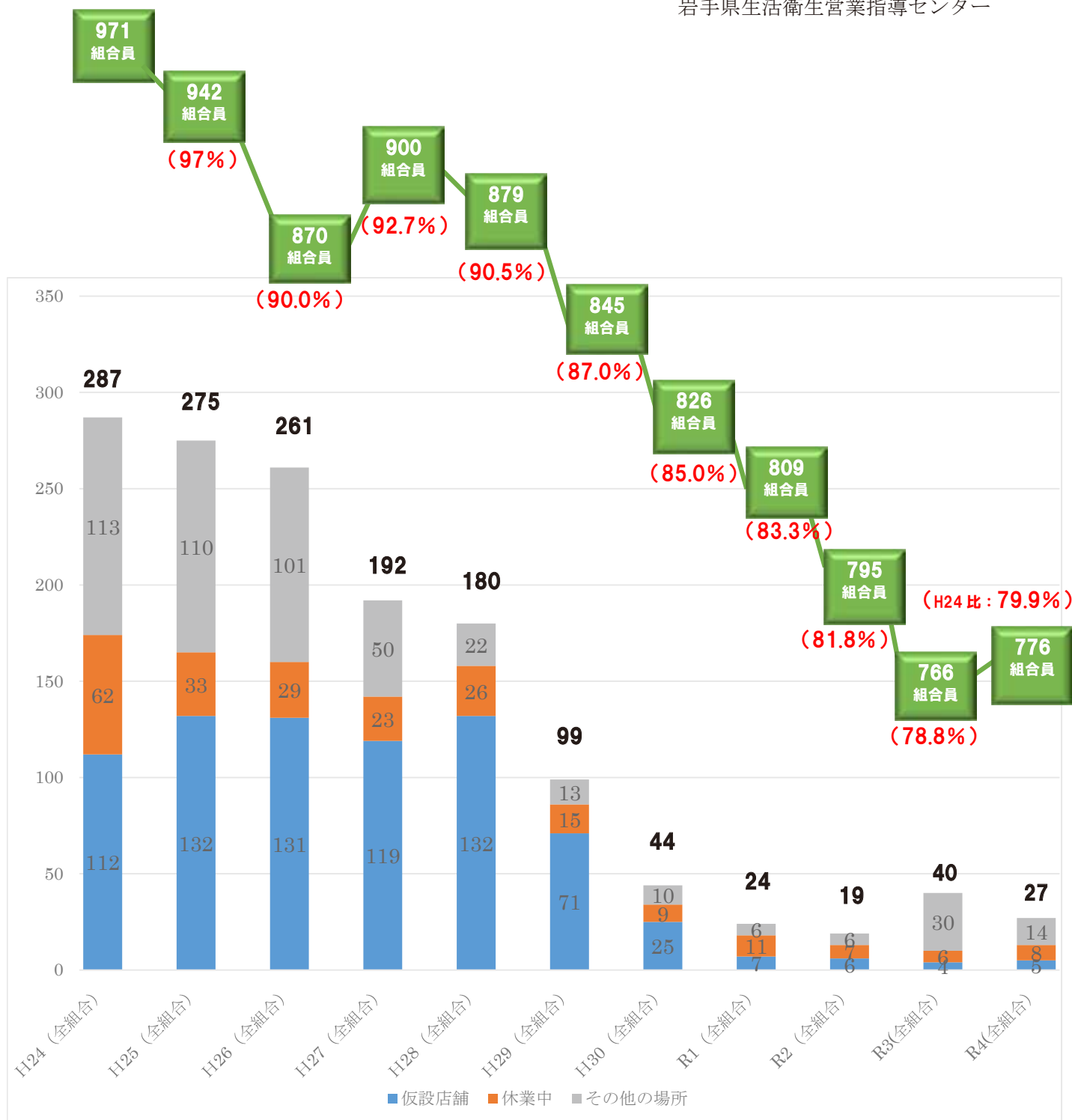
組合	営業状況	氏名	店名	住所	電話番号	最終訪問日	備考
1	飲食 04 休業	西條 滋	岩張楼	陸前高田市気仙町字土手影138-5	0192-55-5366	2021.2.25	
2	飲食 03 仮設	蒲生 裕幸	Loop	陸前高田市高田町字大隅93-1-5	0192-55-6535		

# 東日本大震災営業状況調査（抜粋資料）

## 仮設店舗で営業・休業中・その他営業店舗の推移

2023.2.13

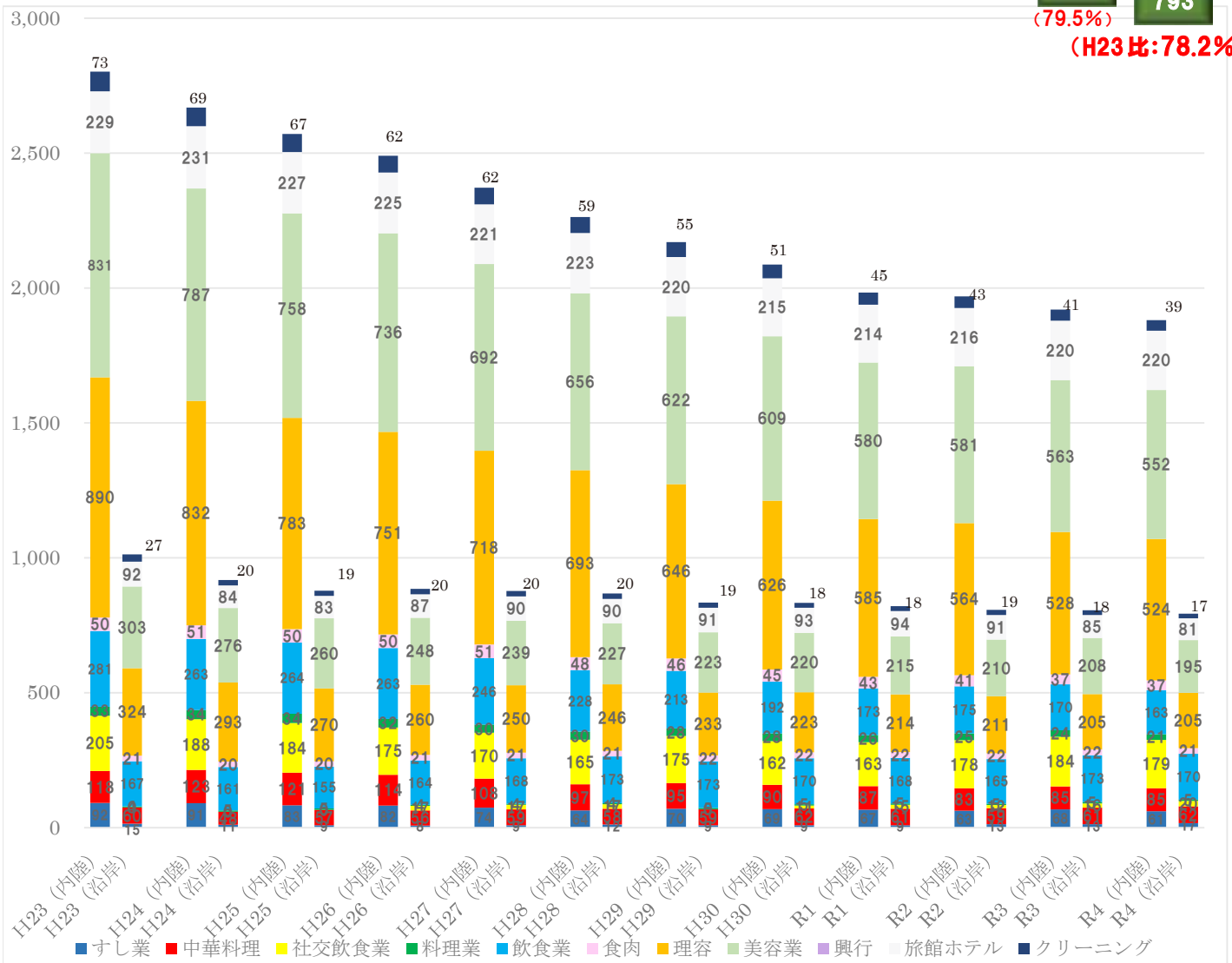
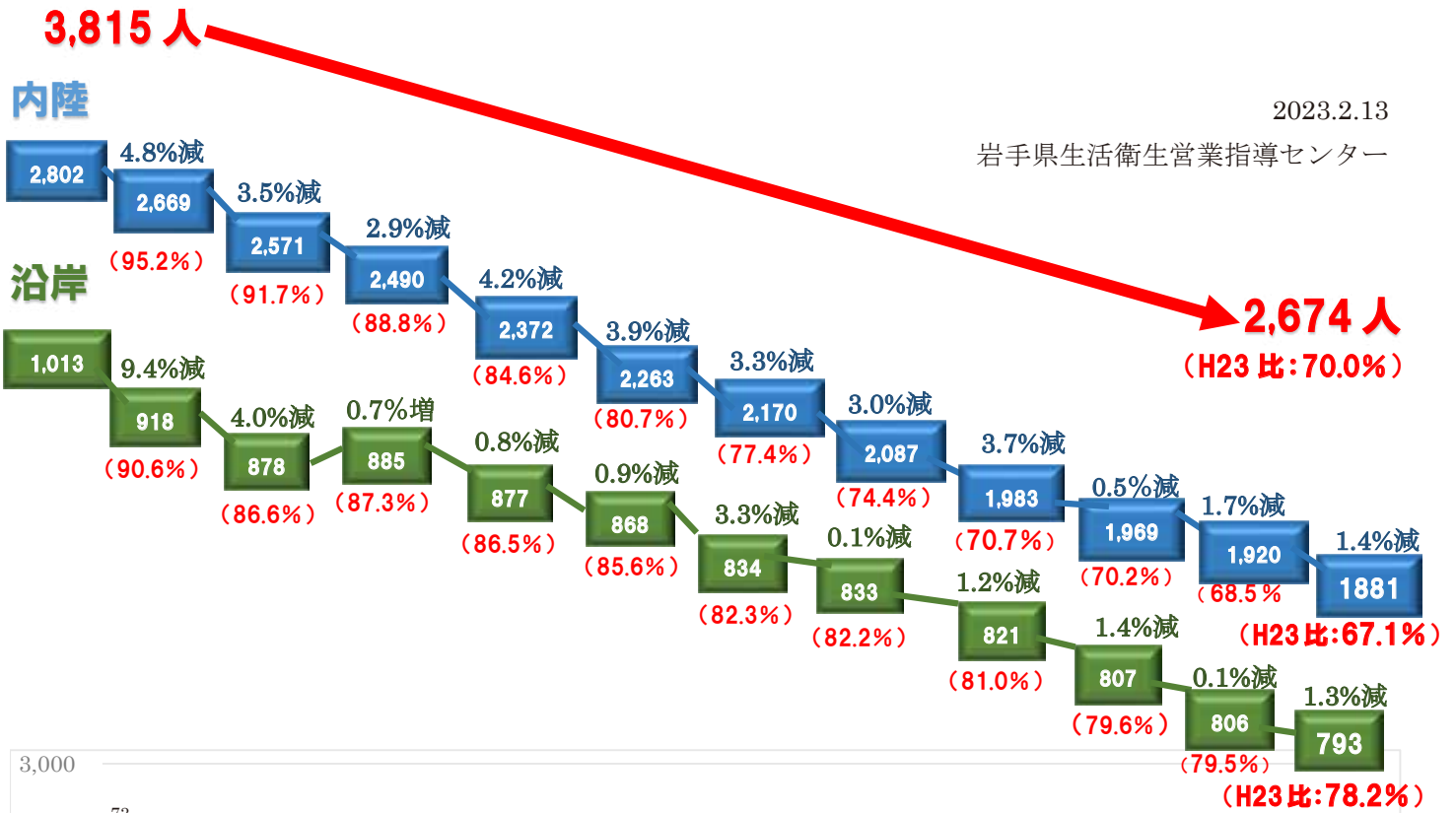
岩手県生活衛生営業指導センター



# 生衛業組合員数の推移（内陸と沿岸、H23比較）

2023.2.13

岩手県生活衛生営業指導センター



“災害支援協定参加のお店”です！

災害支援協定  
参加のお店です！



災害情報・水・トイレ  
提供します

岩手県生活衛生営業指導センター  
岩手県生活衛生同業組合中央会  
岩手県生活衛生同業組合

岩手県生活衛生同業組合中央会及び地区生活衛生同業組合連絡協議会は、平成 24 年度に沿岸部全 12 市町村、盛岡市及び岩手県知事。また、平成 29 年 7 月には矢巾町との間で、「大規模災害発生時における支援協定」を締結しました。

岩手県内において「大規模な災害が発生」した時に、住民に最も身近な生活衛生業者が、社会貢献活動の一環と地域防災力向上のために取り組んでいるものです。

協定の内容は、宿泊施設を避難場所として提供することや、食材の提供及び炊き出し、避難所のシーツ等のクリーニング、被災者への入浴サービス、映画館等を帰宅困難者に対して休憩場所として提供、帰宅困難者に対する水、トイレ提供、災害情報の提供などです。

岩手県生活衛生営業指導センターでは、東日本大震災後に各生活衛生同業組合や行政機関と連携し、災害救助法に基づく避難所の給食支援(60 万食提供)事業や、厚生労働省や全



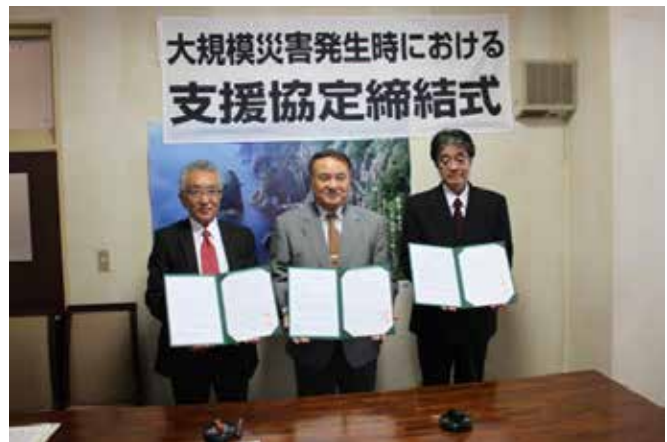
国指導センターの支援のもと、各地で福興応援団「暮らし再建・なりわい再生」事業を立ち上げて、被災地支援・被災営業者支援等を実施しました。

被災地支援活動には、生活衛生同業組合員だけではなく、全ての生活衛生関係営業者及びそれ以外の事業者の方々との連携も必要になります。

これまでに、岩手県総合防災訓練に5回参加しており、日常訓練の段階から行政機関、関係団体や地域住民と連携し、地域防災力向上に努めていくこととしています。



2012年9月5日（久慈市、洋野町、野田村、普代村）



2012年9月26日田野畑村



2012年9月26日岩泉町



2012年10月17日宮古市



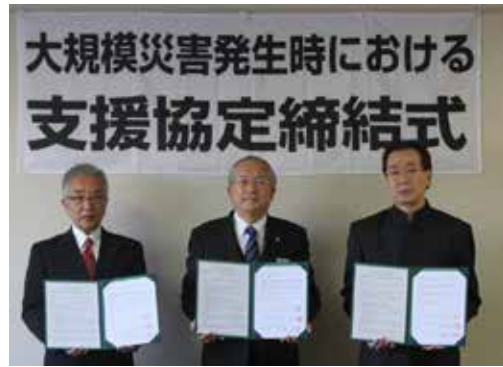
2012年10月25日山田町



2012年12月27日釜石市



2013年1月22日大槌町



2013年1月11日大船渡市



2013年1月16日陸前高田市



2013年2月6日盛岡市



2013年3月25日岩手県知事



2017年7月26日矢巾町

# 新型コロナウイルス感染症対策に係るアンケート調査（第2回）結果報告書

（公益財団法人岩手県生活衛生営業指導センター）

## I 調査の概要

### 1 調査の目的

新型コロナウイルス感染症対策として様々な取り組みを行っているが令和4年12月末日現在における営業状況を調査し、その実態や要望・課題等を把握。今後の支援策等の参考とすることを目的とする。

### 2 調査の概要

#### (1) 調査の実施者

公益財団法人岩手県生活衛生営業指導センター（以下「岩手県指導センター」という。）

#### (2) 調査の実施時期

この調査は、令和4年12月31日現在で調査を実施した。

#### (3) 調査の対象

岩手県内の生活衛生関係営業者 3,000 店舗（880 店から回答：回答率 29.3%）

	①飲食 関係業	②社交 飲食業	③食肉	④理容	⑤美容業	⑥興行	⑦旅館 ホテル	⑧クリ ーニング	計
すし業組合	23								23
中華料理組合	46								46
社交飲食業組合		42							42
料理業組合	7								7
飲食業組合	92								92
食肉組合			12						12
理容組合				205					205
美容業組合					248				248
興行組合						3			3
旅館ホテル組合							102		102
クリーニング組合								26	26
盛岡市保健所	30								30
県央保健所	7								7
中部保健所									0
追加店舗	37								37
計	242	42	12	205	248	3	102	26	880

#### (4) 調査の方法

この調査は、岩手県指導センターから各店舗に調査票を送付し、記入する方法により実施した。

#### (5) 調査の内容

- ① 売上金額について（7月～9月及び10月～12月の各3ヶ月を前々々年同期と比較して）
- ② 10月～12月で最も売上げが減少した月（前々々年同期と比較して）
- ③ 4月～12月で価格改定を行ったか、価格改定の理由
- ④ 1月～3月の3か月の売上げ見込みについて（前々々年同期と比較して）
- ⑤ 県の物価高騰支援金の申請状況について
- ⑥ 国、県、市町村の給付金等制度で活用した、又はしているものについて
- ⑦ 売上回復等に必要な支援策、その他、県等への意見・要望等について

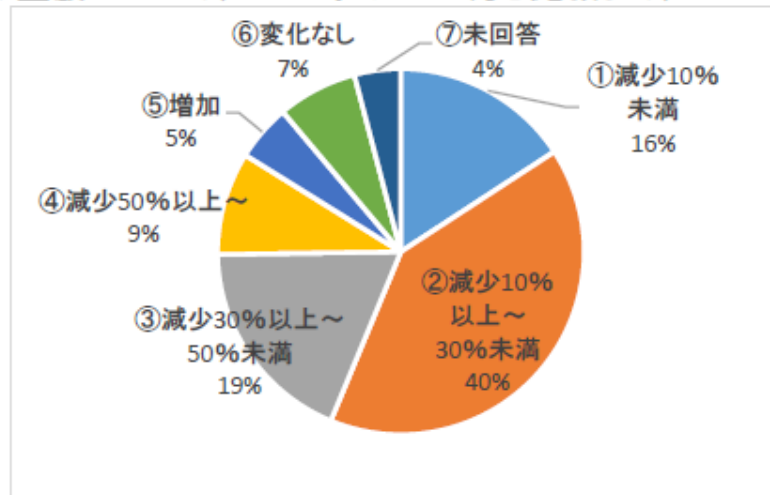
参考：岩手県指導センターは、当該アンケートと令和4年5月に非組合員約11,000店舗に業種別ガイドラインを送付し、対応を促すとともに、個別相談や専門家派遣事業などを案内している。



## II 調査結果

### 問1. 2022年7～9月の3か月の売上げ金額について(2019年の7～9月と比較して)

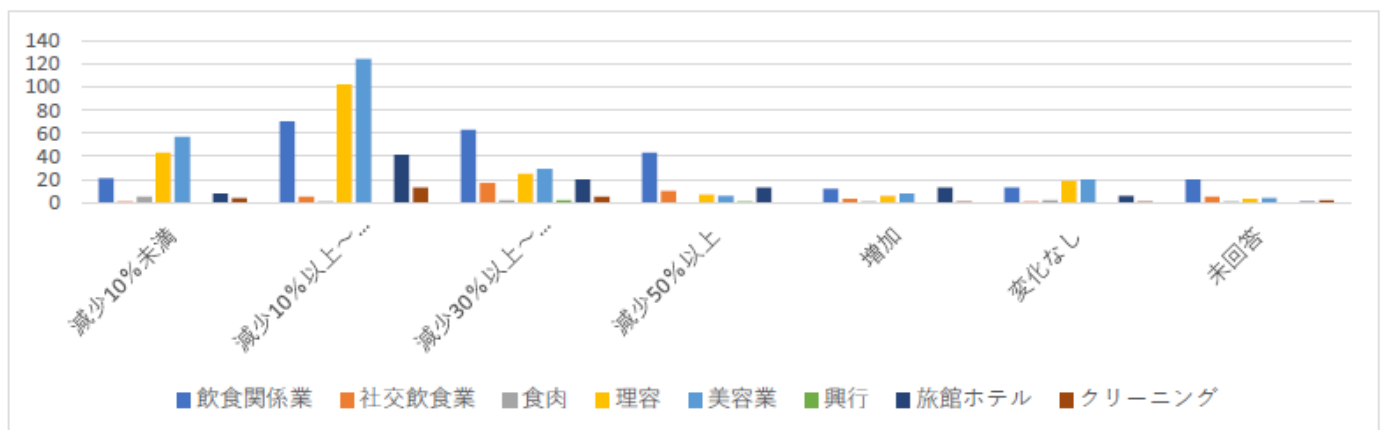
①減少10%未満	139
②減少10%以上～30%未満	356
③減少30%以上～50%未満	163
④減少50%以上～	80
⑤増加	44
⑥変化なし	62
⑦未回答	36
計	880



問1 7～9月の3か月の売上金額 (2019年同月比)

値：件数

	減少10%未満	減少10%以上～30%未満	減少30%以上～50%未満	減少50%以上	増加	変化なし	未回答	計
飲食関係業	21	70	63	43	12	13	20	242
社交飲食業	1	5	17	10	3	1	5	42
食肉	5	1	2	0	1	2	1	12
理容	43	102	25	7	6	19	3	205
美容業	57	124	29	6	8	20	4	248
興行	0	0	2	1	0	0	0	3
旅館ホテル	8	41	20	13	13	6	1	102
クリーニング	4	13	5	0	1	1	2	26
計	139	356	163	80	44	62	36	880



#### ・減少 50%以上

件数別では、飲食関係業 43 店、旅館ホテル 13 店、社交飲食業 10 店の順に多い。

業種別比率では、興行が 33%、社交飲食業が 24%の順に多い。

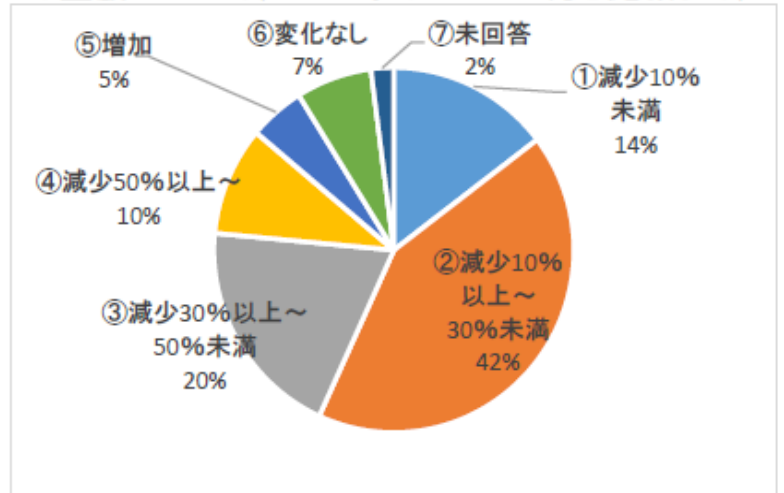
#### ・減少 30%以上～50%未満

件数別では、飲食関係業 63 店、美容業 29 店、理容 25 店の順に多い。

業種別比率では、興行が 67%、社交飲食業 41%、飲食業が 26%、の順に多い。

問2. 2022年10～12月の3か月の売上げ金額について(2019年の10～12月と比較して)

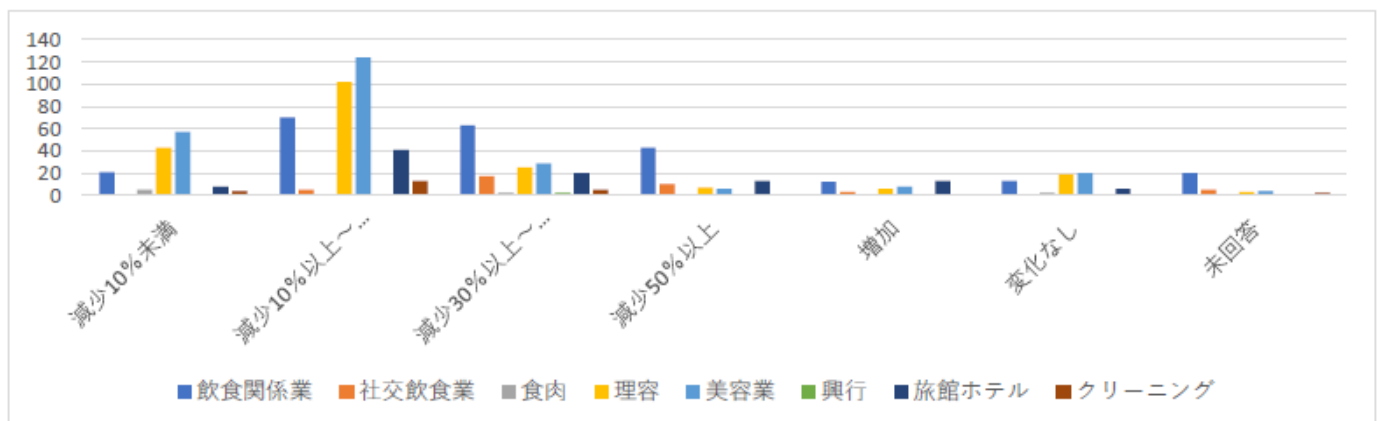
①減少10%未満	129
②減少10%以上～30%未満	371
③減少30%以上～50%未満	173
④減少50%以上～	85
⑤増加	44
⑥変化なし	60
⑦未回答	18
計	880



問2 10～12月の3か月の売上金額 (2019年同月比)

値：件数

	減少10%未満	減少10%以上～30%未満	減少30%以上～50%未満	減少50%以上	増加	変化なし	未回答	計
飲食関係業	15	87	57	45	10	15	13	242
社交飲食業	3	5	15	12	4	2	1	42
食肉	5	3	1	0	0	3	0	12
理容	42	110	25	7	5	16	0	205
美容業	48	123	37	8	10	19	3	248
興行	0	2	1	0	0	0	0	3
旅館ホテル	12	27	30	13	15	4	1	102
クリーニング	4	14	7	0	0	1	0	26
計	129	371	173	85	44	60	18	880



・減少 50%以上

件数別では、飲食関係業 45 店、旅館ホテル 13 店、社交飲食業 12 店の順に多い。

業種別比率では、社交飲食業が 28%、飲食関係業が 19%、旅館ホテル 13%の順に多い。

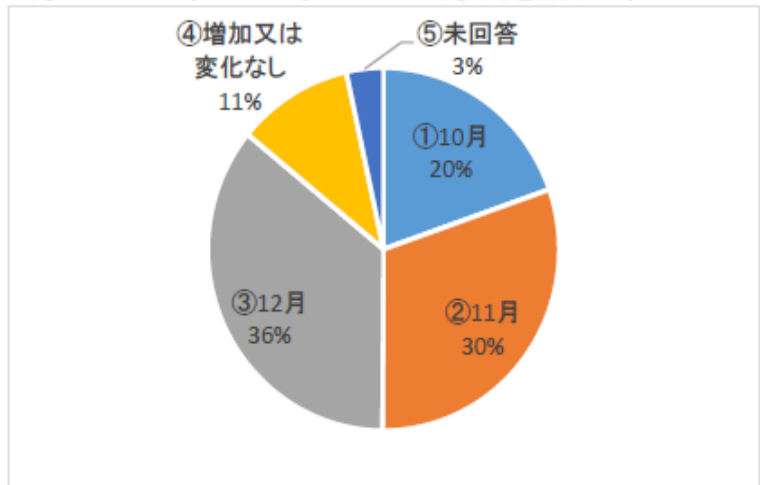
・減少 30%以上～50%未満

件数別では、飲食関係業 57 店、美容業 37 店、旅館ホテル 30 店の順に多い。

業種別比率では、社交飲食業が 36%、興行が 33%、旅館ホテル 29%の順に多い。

**問3. 10～12月で最も売上げが減少した月について(2019年10～12月と比較して)**

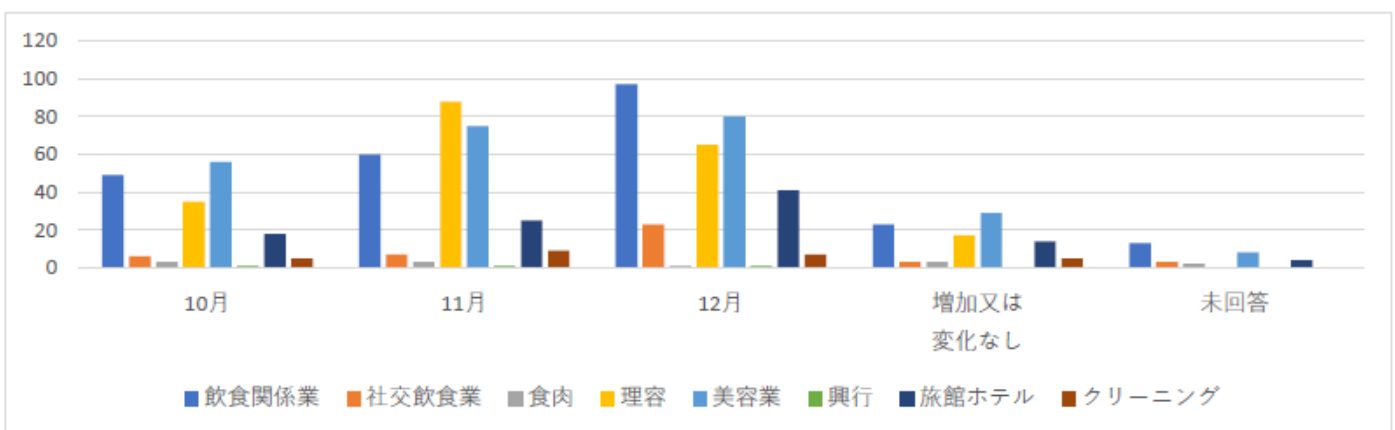
①10月	173
②11月	268
③12月	315
④増加又は変化なし	94
⑤未回答	30
計	880



**問3 10～12月で最も売上げ減少した月 (2019年同月比)**

値：件数

	10月	11月	12月	増加又は変化なし	未回答	計
飲食関係業	49	60	97	23	13	242
社交飲食業	6	7	23	3	3	42
食肉	3	3	1	3	2	12
理容	35	88	65	17	0	205
美容業	56	75	80	29	8	248
興行	1	1	1	0	0	3
旅館ホテル	18	25	41	14	4	102
クリーニング	5	9	7	5	0	26
計	173	268	315	94	30	880



**・売上が最も減少した月**

全体件数別では、12月 315 店、11月 268 店、10月 173 店の順に多い。

その内訳は、

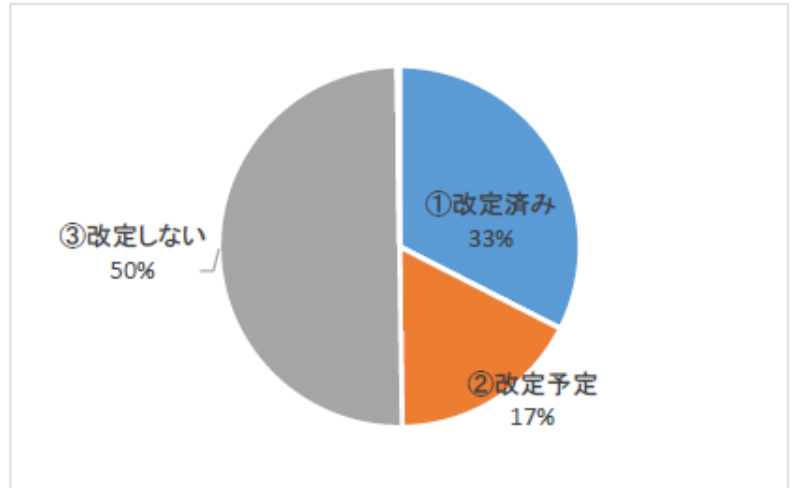
12月 飲食関係業 97 店、美容業 80 店、理容 65 店の順に多い。

11月 理容 88 店、美容業 75 店、飲食関係業 60 店の順に多い。

10月 美容業 56 店、飲食関係業 49 店、理容 35 店の順に多い。

問4. 4～12月で、価格改定を行いましたか。

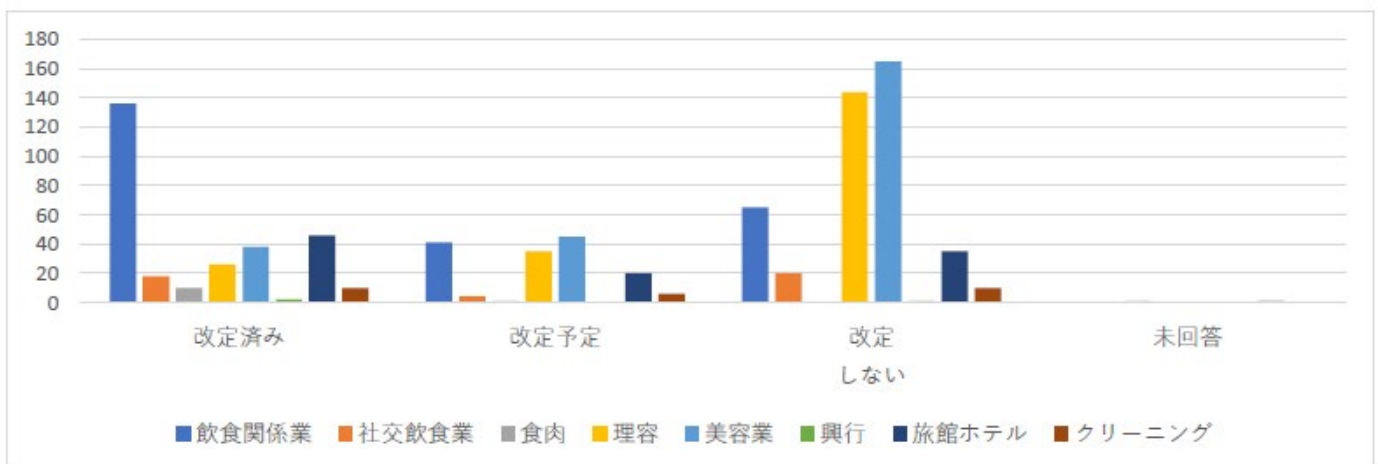
①改定済み	286
②改定予定	152
③改定しない	440
④未回答	2
計	880



問4 4月～12月で、価格改定を行いましたか

値：件数

	改定済み	改定予定	改定 しない	未回答	計
飲食関係業	136	41	65	0	242
社交飲食業	18	4	20	0	42
食肉	10	1	0	1	12
理容	26	35	144	0	205
美容業	38	45	165	0	248
興行	2	0	1	0	3
旅館ホテル	46	20	35	1	102
クリーニング	10	6	10	0	26
計	286	152	440	2	880

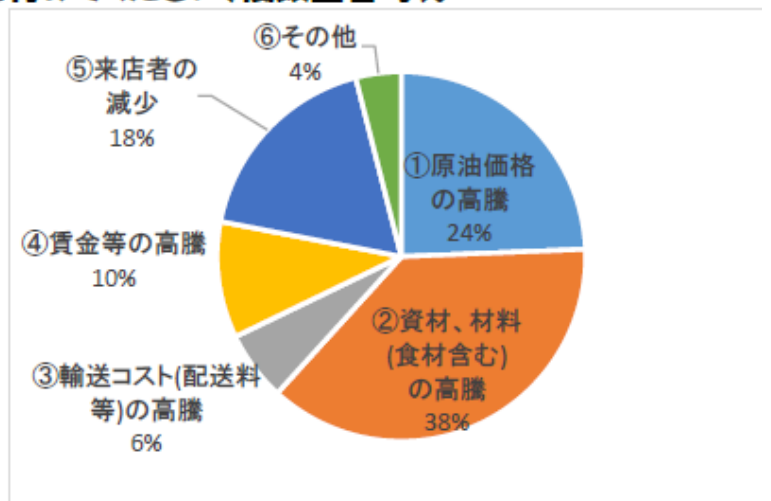


・価格改定状況について

改定しない 440 店 (50%)、改定済み 286 店 (33%)、改定予定 152 店 (17%)、未回答 2 店 (0%)。  
**改定予定と改定済みを合わせて 50%**であった。

問5. 価格改定を行った主な理由に○を付けてください(複数回答可)。

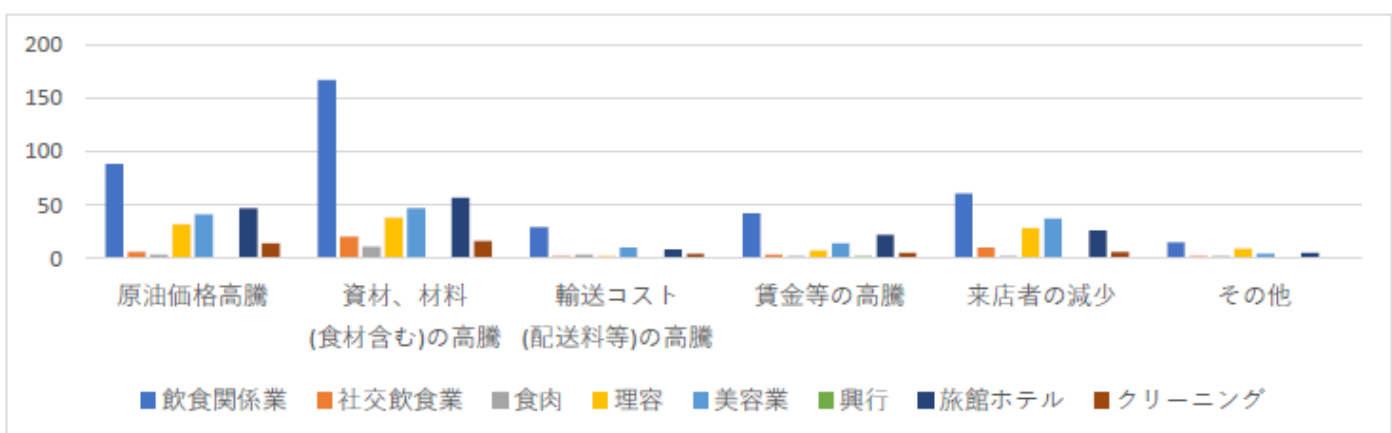
①原油価格の高騰	232
②資材、材料(食材含む)の高騰	356
③輸送コスト(配送料等)の高騰	58
④賃金等の高騰	97
⑤来店者の減少	171
⑥その他	38
計	952



問5 価格改定を行った主な理由

値：件数

	原油価格高騰	資材、材料(食材含む)の高騰	輸送コスト(配送料等)の高騰	賃金等の高騰	来店者の減少	その他	計
飲食関係業	88	167	29	42	61	15	402
社交飲食業	6	20	2	3	10	2	43
食肉	3	11	3	2	2	2	23
理容	32	38	2	7	28	9	116
美容業	41	47	10	14	37	4	153
興行	1	0	0	2	1	0	4
旅館ホテル	47	57	8	22	26	5	165
クリーニング	14	16	4	5	6	1	46
計	232	356	58	97	171	38	952



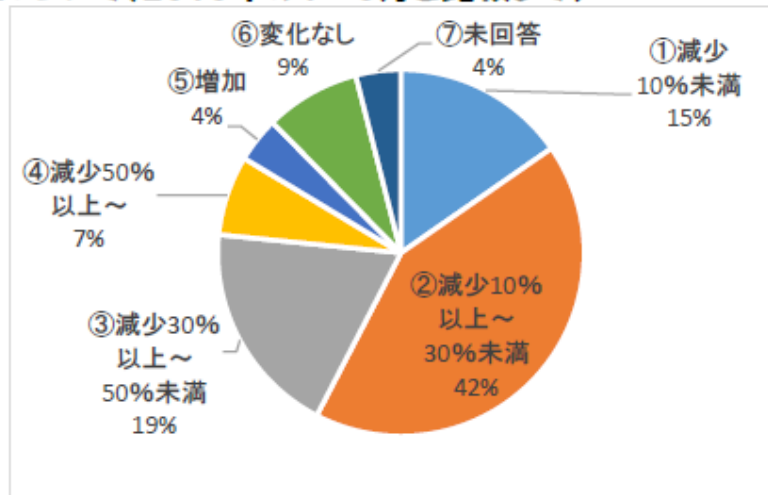
・価格改定を行った理由について

資材、材料(食材含む)の高騰 356店(38%)、原油価格高騰 232店(24%)、来店者の減少 171店(18%)、賃金等の高騰 97店(10%)、輸送コスト(配送料等)の高騰 58店(6%)、その他 38店(4%)であった。



問6. 1～3月の3か月の売上げ見込みについて(2019年の1～3月と比較して)

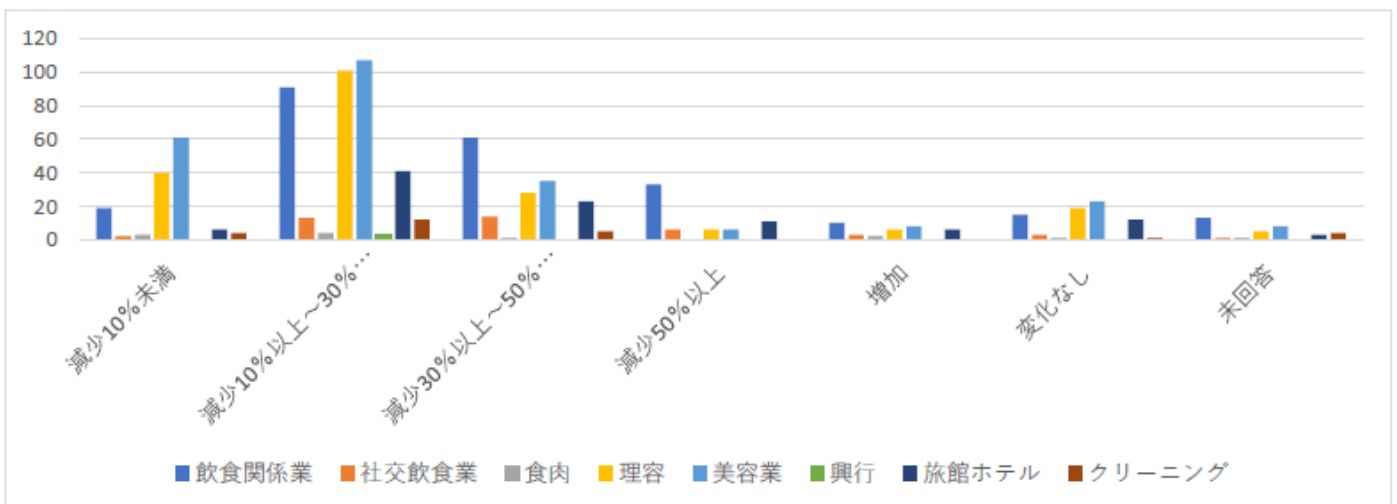
①減少10%未満	135
②減少10%以上～30%未満	372
③減少30%以上～50%未満	167
④減少50%以上～	62
⑤増加	35
⑥変化なし	74
⑦未回答	35
計	880



問6 1～3月の3か月の売上げ見込み (2019年同月比)

値：件数

	減少10%未満	減少10%以上～30%未満	減少30%以上～50%未満	減少50%以上	増加	変化なし	未回答	計
飲食関係業	19	91	61	33	10	15	13	242
社交飲食業	2	13	14	6	3	3	1	42
食肉	3	4	1	0	2	1	1	12
理容	40	101	28	6	6	19	5	205
美容業	61	107	35	6	8	23	8	248
興行	0	3	0	0	0	0	0	3
旅館ホテル	6	41	23	11	6	12	3	102
クリーニング	4	12	5	0	0	1	4	26
計	135	372	167	62	35	74	35	880



・減少50%以上

件数別では、飲食関係業 33 店、旅館ホテル 11 店、社交飲食業 6 店、理容 6 店、美容業 6 店の順に多い。

業種別比率では、飲食関係業が 14%、社交飲食業が 14%、旅館ホテル 11%の順に多い。

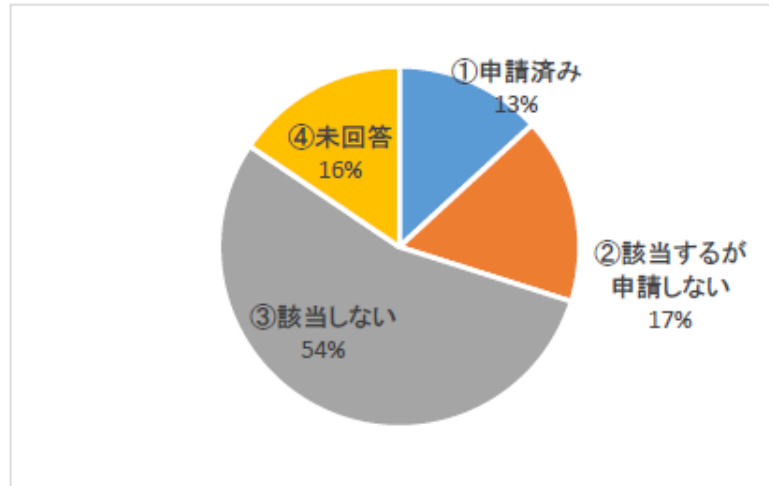
・減少 30%以上～50%未満

件数別では、飲食関係業 61 店、美容業 35 店、理容 28 店の順に多い。

業種別比率では、社交飲食業が 33%、飲食関係業が 25%、旅館ホテル 23%の順に多い。

問7. 物価高騰支援金の申請状況について

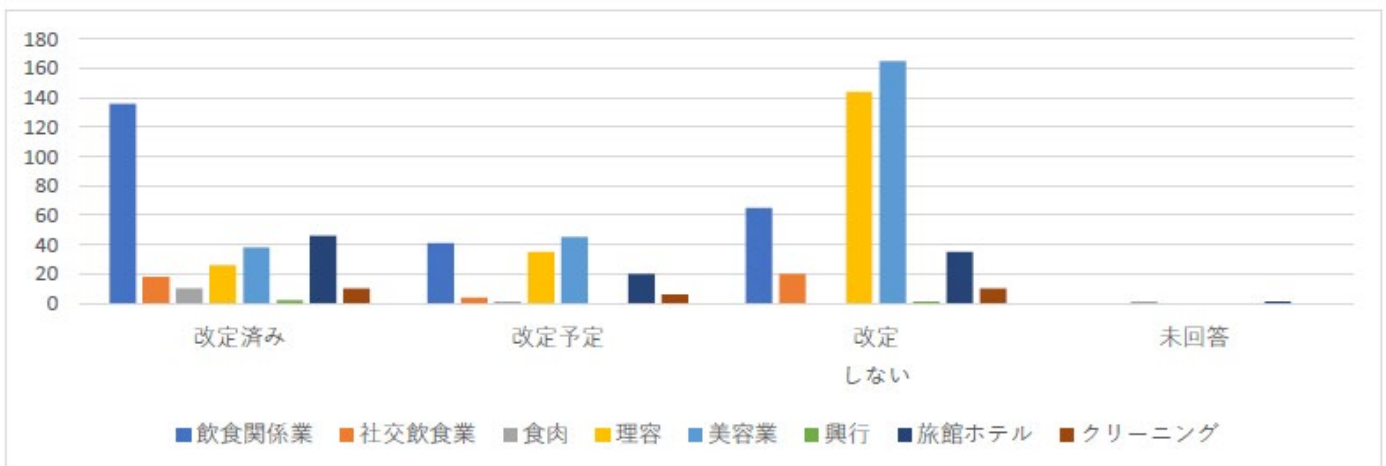
①申請済み	116
②該当するが申請しない	147
③該当しない	480
④未回答	137
計	880



問7 物価高騰支援金の申請状況について

値：件数

	申請済み	該当するが申請しない	該当しない	未回答	計
飲食関係業	52	48	109	33	242
社交飲食業	7	9	21	5	42
食肉	0	2	9	1	12
理容	12	37	117	39	205
美容業	22	28	153	45	248
興行	0	1	2	0	3
旅館ホテル	19	20	56	7	102
クリーニング	4	2	13	7	26
計	116	147	480	137	880



・ **物価高騰支援金の申請状況について**

該当しない 480 店（54%）、該当するが申請しない 147 店（17%）、未回答 137 店（16%）申請済 116 店（13%）となっている。

※生衛事業者の約 5 割は該当しないと回答